



いのちとくらし守って
安全・安心に全力

日本共産党 村議会議員

大名みえ子

明るい東海 号外

日本共産党の政策をご紹介します。ご意見感想をお寄せ下さい。
発行/日本共産党東海村委員会 TEL 284-0761
大名みえ子のホームページ <http://oona-mieko.info/>
メールアドレス toukai@oona-mieko.info



日頃のご支援に心から感謝申し上げます。

震災後のくらしはいかがでしょうか。まだまだ元の生活に戻れない方が大勢いらっしゃることに胸が痛みます。何としても一人ひとりの命と財産が守られ、災害に強いまちづくりをすすめなければなりません。

東電福島第一原発の過酷事故は、完成されていない原発技術を明らかにしました。世界で廃炉にした平均年数が22年という中、稼働33年の東海第二原発は、村民の命とくらしの安全のために再稼働すべきではありません。

暮らし破壊の消費税増税やTPP参加はやめさせ、いっそう住みやすい東海村に、ご一緒にすすめましょう。

ご支援をどうぞよろしく願いいたします。

村議会議員 大名みえ子

プロフィール

- 1954年押延生まれ
- 県立日立第二高等学校卒業、常磐短期大学卒業
- 新日本婦人の会東海支部事務局長、同県本部常任委員、中丸小・東海南中・県立東海高校のPTA委員などを歴任
- 東海村議3期
- 家族は、夫、2男2女。

大震災・原発被害に心寄せて



避難者に寄り添い、寄り添われ

震災当日、動けない大名さんの両親を避難所に連れていただき、親身に世話して下さいました。避難所はとても寒く、大名さんは避難所のあり方に工夫があることを実感しました。新婦人の会や農民連が、2日後にはおにぎりや野菜、水、豚汁などを届けてくれました。地域のつながりの大切さを身にしみて感じました。

南台団地の宅地被害に支援要請

液状化、盛土造成地の滑動崩落などで南台団地の住民60数戸が今なお避難生活を余儀なくされています。被災者の会とともにノリ面の維持管理者である村や、国土交通省・県に公的支援を求める要請を行い、弁護団とも連携してとりこんでいます。

放射線測定で食と農、くらしの安心を

最悪の原発事故で、放射能被害の不安が広がっています。大名さんは、村に通学路や公園、給食食材など測定と公表を求め、地域の市政報告会で放射線被曝の学習会を行い、持ち寄られた砂利や野菜を測定。今後も継続していきます。



政府との交渉



東海駅の階段の滑り止め設置

私も応援します



菊池 一 郎
(川根)

私は、子や孫に住みやすい環境を築くために、命をかけて大豊プラントの産廃施設に反対しています。大名さんには運動や裁判を中心になってもらっています。



寺門 利之
(緑ヶ丘)

震災後高齢者宅を訪問して下さい、感動しました。今後も地域住民、特に高齢者・弱者の味方になってとりこんで下さい。勇気と希望をもって頑張ってください。応援しています。



内藤 悟
(押延)

農業を始める為に他県から東海村に移り住んできました。たまたま引越してきた家が大名さんの隣でした。この地域の事が何も分からずいた時に色々親身にご相談のって頂きとても感謝しています。地域農業のためにぜひ頑張って下さい。



伊藤 行夫
(舟石II)

障害福祉にかかわる中で、大名さんの福祉への情熱を感じています。さらに福祉豊かな村をめざし、いっそうの活躍を期待します。



安江 祐
水戸総合法律事務所
弁護士

大名さんから法律相談の紹介を受けることがよくあります。彼女のやさしさ、面倒見の良さのあらわれと連繫しています。東海の産廃施設の差止訴訟でも中心メンバーとして頑張っています。最近では震災被害を受けた南台団地の問題でも関わっています。ひとりひとりの小さな問題から、東海村全体に関わる大きな問題まで、これからも大名さんの力が必要です。

みなさんと力あわせて

中学校卒業までの医療費無料化

10年前からの主張が実り、2009年4月から義務教育終了までの医療費無料化が実現しました。「所得制限」をはずし、「入院部屋代・食事費」も助成する完全無料化の実現で、すべての子どもさんが適用になりました。

30人学級

小・中学校の全学年で30人以下学級を求めてきました。2010年度から、小学1・2年生で実現しました。

後期高齢者医療制度の保険料助成

「後期高齢者医療制度」は完全撤廃を求めています。当面の負担軽減策として、村独自に国の軽減策該当者に半額、非該当者には一律1万5千円の助成を実現しました。

県内初、介護保険会計に一般財源くり入れ

介護保険料の引き上げには絶対反対をつらぬき、県内では初めて、一般財源のくり入れが行われました。

つぶやきを村政に

生活道路の整備、東海駅周辺環境の整備など

住民の声を村政に届け、生活道路の舗装や、街灯の設置、駅の階段の滑り止め設置、暗かった照明の改善などを実現。駅東区画整理に村民要望の高い村営駐車場設置を求めています。



産廃焼却施設に反対！

川根地区に建設が計画されている株大豊プラントの産廃焼却施設は、近隣住民はじめ村も村議会も全会一致で反対しています。大名さんは住民の会のみなさんとともに、村民の命と暮らし、自然環境を守るために奮闘しています。





これからも

くらしを守り、医療・教育・福祉の 充実のために

- 国民健康保険税、介護保険料、水道料金の値上げに反対します
- 村立東海病院はすべて常勤の医師を配置するよう求めます
- 新規就農者への助成を強め、被災した水田復旧、農業復興につとめます
- 住宅リフォーム助成制度の実施をもとめ、地域経済の振興に寄与します
- 消費税の増税を許さず、食と農、医療も崩壊させるTPPへの参加に反対します
- 公費を使つての議会の海外視察は中止をもとめます
- 障害者自立支援法の廃止、「応益負担」の撤廃、当面村独自の負担軽減策をもとめます
- 30人学級を中学3年まで実施するよう求めます

老朽化した東海第二原発の

東電福島第一原発事故は国と事業者の「安全神話」がもたらした「人災」です。一刻も早い収束と放射能の除染、損害賠償が急務です。同時に徹底した原因究明が必要です。

原電東海第二原発も紙一重でした。運転開始から33

がんばります



安全・安心に全力

- 地震・津波・洪水対策の強化と避難・防災計画の抜本的見直しをもとめます
- 震災による一部損壊住宅へ村独自の修繕費助成をもとめます
- 滑動崩落・液状化による宅地被害への支援をもとめます
- 自然エネルギー研究センターをめざし、太陽光発電パネル助成の増額をもとめます
- 老朽化した東海第二原発の廃炉をもとめます
- 公害をもちこむ産廃焼却施設建設に反対します



(写真：及川隆史氏)

再稼働は認められません!

年も経過し、これまでも老朽化によるトラブルが頻発しています。福島は収束も原因究明もない中で運転再開などありえません。一度発生したら取り返しのつかない原発災害からいのちと暮らしを守るために、東海第二原発は廃炉にすべきではないでしょうか。